

発行日：2012.1.11 編集：富合町合併特例区協議会

歴史を刻み、受け継ぐ「木原神楽」平成 24 年正月の舞

木原神楽保存会（代表 平江 透）

六殿神社の 10 月 9 日の大祭では、流鏑馬、馬追いの神事とともに、古式豊かな木原神楽が奉納されます。昭和 47 年には「木原神楽保存会」が結成され、「子ども神楽」として伝承・保護されています。地域で受け継いできた「神楽」は先輩が後輩にと代々引き継ぎ、現在は子ども達（小学生 7 名、中学生 4 名）が活動。月 1～2 回の練習を重ねています。平成 12 年の「825 年祭」にあわせて改築された神楽殿での舞はさわやかで、あたたかでした。きっと指導者は木原区全員ではないでしょうか。



10 時 小学生全員で



「神への使者」です

第 37 回 新春木原山登山

平成 24 年 1 月 1 日

主催 富合町野外活動研究会

「おめでとうございます」「ひさしぶり！」「今年もよろしく」と明るい声が飛び交います。午前 11 時、第 1 展望所を目指し 45 名が「老人憩い家」前を元気に出発。約 40 分で到着。小・中学生は頂上まで歩をのぼしていました。展望所広場で楽しみは「輪なげゲーム」。また来年！



青空がバックに欲しかったですね



サー ドれにしようかな



最高齢者の笑顔 まだまだ元気

第 31 回 新春サッカーフェスティバル 平成 24 年 1 月 3 日

主催 富合町サッカー協会

会場の富合中学校グラウンドから明るい声があふれていました。午前 9 時 30 分開会。「この大会がサッカーに親しみ、夢を持つ機会になればと思います。楽しくプレーしてください」と本田会長があいさつ。「寒さを吹き飛ばし、がんばってください」と大川熊本市サッカー協会長が激励。一般の部 10 チーム、子どもの部 9 チーム、114 人がプレーを楽しんでいました。



がんばるよ！



走って 走って



ナイス キック！